

<赤ちゃんや小さい子どものいる家庭での読み聞かせ支援のツール>

対象者: 広報で集まった1才児さんママ。
8組 長さん

(50分程度)

作成班 Dグループ

おひざにだっこでおはなししましょう ~絵本をひらいてみませんか?~

【ねらい】読み聞かせの体験等を通して、子どもに対する読み聞かせの大切さを感じ、自分の子育てに取り入れるきっかけとする。

【準備物】主催者: 名札、ワークシート、アンケート用紙、筆記用具、絵本(講座場所に絵本がない場合は、図書館で借りるなどして準備する。絵本がある人は持ってきてもらっても良い。)

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
(分)	○ 名札付け (采女順に)	○ 動物の型でづくりする。あがたないもの。たにわのお部屋。危険なものは除しておく。	
(5分)	○ ファシリテーター(学習支援者) 自己紹介, 主旨, ルールなど説明	○ 和やかな雰囲気づくりに心がける。	
(10分)	○ アスブレアリ(雰囲気づくり) 「あなたのお名前は何?」 お母さん編 ↓ こどもちゃん編	流れて「時間」があれば「あそび」	
	○ 月イトルねらいを言葉お!	表現をやわらかく	
	○ 3つの約束	いつでもご質問等して下さい。	
	<やってみよう>	プライベートなお話がでてきたら、この場だけの内緒にしましょう。	
	○ 絵本集本を紹介	コンセプトをもったもの。手にとってもらおう。かたよって選べがちなのだ。	
	<振り返りましょう>		
	○ 「今日参加してみて来てよかったね...と思っただけ、ありましたか??」 ひとこと書いてもらい、シェア。		

<メモ>